

2月10～12日 ● 白銀の世界に感激!
スキーツアーに行ってきました!

2月10日～12日、青少年対策お台場地区委員会主催のスキーツアーに、30人以上のお台場の子どもたちが行ってきました。天気が心配されましたが、現地、北志賀高原よませ温泉スキー場は、小雪で風もなくスキーをするには、よいコンディションでした。

初めてスキーをする子どもたちもいて、たくさんの雪に大はしゃぎ!初心者班から初・中級班まで4つのグループに分かれて、レッスンを行いました。

最終日には、頂上に登り、記念写真を撮りました。その後、バッチテストを行い、緊張した中で、練習したことをしっかり滑りに表現していました。



あっぴい港南がオープンしました!

年々増加する芝浦港南地区の子どもの人口。子育ての悩みも多いのではないのでしょうか。そんな子育て中の方を支えるべく、1月4日、品川フロントビル キッズ館3階に、子育てひろばと一時預かりを備えた「あっぴい港南」がオープンしました。

オープンして間もないですが、2月上旬現在、すでに400名近い方が利用登録をしています。

「子育てひろば」は、子どもたちが自由に遊び、お母さん方が楽しくおしゃべりできる場です。定期的に予約制の講座も開かれていて、いつも大人気!

また、ちょっと息抜きしたいとき、用事があるときなど、理由を問わずお子さんを一時的に預けることもでき、子育て中で自分の時間がないと悩んでいるお母さん方にはとっても便利。品川駅から徒歩という立地条件もあり、区外の方も預けにいらっしやることがあるそうです。

保育士は常時6人体制。子育てひろばでは保育士による紙芝居等の読み聞かせも行っていますが、それ以外はお母さんたちが自発的に交流を生むことを期待しています。取材に行ったこの日も、初めて会うお母さんたちがお子さんの話題で楽しくお話をしていました。



あっぴい港南でママ友をつかって、楽しく子育てをしてみたいか?がでしようか。
所在地: 港区港南2-3-13 品川フロントビル キッズ館3階 電話: 6712-0688

開館時間: 子育てひろば 10:00～18:00

乳幼児一時預かり 8:30～18:30

なお、平成23年4月から日曜・祝日 拡大オープンします。詳しくはあっぴい港南まで。

対象: 子育てひろば 港区民のおおむね3歳までの子どもと保護者

乳幼児一時預かり 0歳から小学校就学前までの子ども

料金: 子育てひろば 無料

乳幼児一時預かり 1時間500円(1日5時間まで) ※予約制



紙芝居に釘付けの子どもたち

バイエリア発 人材発掘 ～地域のスゴイ人紹介～

今回は、アメリカンフットボールで、2010年度日本一に輝いたアメリカンフットボールチーム、オービックシーガルズに所属する杉原雅俊さんにお話を伺いました。

杉原さんは、芝浦アイランド児童高齢者交流プラザに勤務し、障害を持つ児童を担当されている28歳。大学からアメフトを始め、面白さを知り、社会人となった今でも、平日は仕事、土日はアメフトという生活を送っています。



優勝後チームの仲間と(前列左が杉原さん)

Q:アメフトの魅力は? A:『異なる個性や考えを持つ人間が、共通の目標を持ち努力することで、チームが一つになれる。それぞれがチームのため、と行動することによって大きな力を発揮することができる。チームの一体感が強く感じられるのがアメフトの醍醐味。』
シーズンオフの休日には、ボランティアでフラグフットボール®のコーチをしているという。職場では、子どもや周囲の職員の信頼も厚く、『自分がアメフトで学んできた、成長する喜びや素晴らしさを仕事やボランティアを通して子どもたちにも伝えていきたい』と話してくれました。

※フラグフットボールとは? アメフトの「タックル」の代わりに、プレーヤーの腰につけた「フラッグ」を取ることでタックルが成立するスポーツ。アメフトの醍醐味や面白さを残しつつ、安全性にも配慮した楽しいスポーツです。小中学校の新・学習指導要領にも掲載されている今注目のスポーツです。

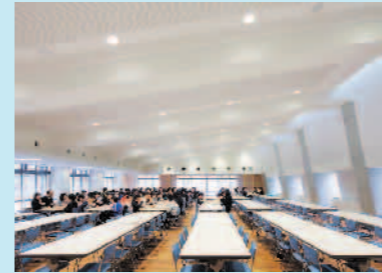


芝浦小学校・芝浦幼稚園の
落成記念式典が行われました!

芝浦小学校・芝浦幼稚園は前年末で旧校舎・園舎に別れを告げ、新年から新校舎・園舎で授業を行っています。

2月5日は落成記念式典が行われ、ぴかぴかの体育館で盛大にお披露目が行われました。

広々としたランチルーム



オープンスペース教室



落成式の様子

校舎内には、玄関を入ってすぐ4階まで吹き抜けとなっているしばうらホール、快適なラーニングセンターが備えられ、また、自然を感じられる空間が随所にあり、都会の子どもたちにも自然や環境を感じられるつくりとなっています。

特色である田んぼやビオトープ、和太鼓などは新校舎となっても継承され、感受性豊かな時期を過ごす小学校・幼稚園として、とても魅力あふれるものとなっています。

冬が終わり、季節はもう春。夢いっぱい校舎で新学期を迎える子どもたちには、大きな夢をもち元気に育って欲しいですね!



「SHIBAURA」とデザインされた渡り廊下



開放的な図書スペース



4階ラーニングセンター(芝浦資料室)



うずまき型の滑り台



田んぼ



温かみを感じさせる木の素材を生かした園舎



木をふんだんに使った読書コーナー

環境省主催の省エネ照明デザインアワードで審査員特別賞を受賞しました!

新しい芝浦小学校・芝浦幼稚園は、太陽光発電をはじめとして、低放射熱のLow-Eガラスや夜間自動換気を行うナイトパーージなどの省エネ技術を取り入れた最先端の「エコ・スクール」となっています。



最新の低炭素化技術をふんだんに採用した新校舎・新園舎の照明には、LED照明や省エネ効果の高いHf蛍光灯、自然光を取り入れる光ダクト等の省エネ照明を採用しました。

平成23年2月14日、環境省主催の「省エネ照明デザインアワード」が日経ホールにて開催されました。芝浦小学校・芝浦幼稚園の省エネ照明は、審査委員(委員長:工学博士 大谷義彦氏、副委員長:照明デザイナー 石井幹子氏)からの高い評価を得て、「地域において、教育を通じて環境への取り組みを推進する、未来志向型エコ・スクール」として審査員特別賞を受賞しました。

受賞後スピーチを行う高橋良祐教育長